

担当 情報システム戦略課 県民サービス・システム共同化担当
 内線 2284
 担当 行政・デジタル改革課 DX推進担当
 内線 2121

目的

県民・事業者が自宅や職場のパソコンやスマートフォンから、原則24時間、申請・届出等の手続を行うことができるオンラインによる申請システムを通じて、行政手続の総合的なオンライン化を推進する。

事業概要

寄附募集事業

行政手続の総合的なオンライン化の推進 194,553千円

(1) 電子申請共同システムの運営 91,712千円

県民の利便性向上及び行政運営の簡素化・効率化を図るため、県、県警及び市町村が共同利用・運営する「電子申請・届出サービス」等の電子申請システムの運営・管理を行う。

(2) 申請デジタル化推進事業 (DX推進事業) 102,841千円

県民・事業者の利便性を向上するため、デジタル完結できる事業者オンライン申請サービス等を提供する。

(1) 電子申請・届出サービスの便利な点

○窓口での申請が不要・24時間受付対応

本サービスは、24時間受付が可能。
空いた時間や好きな場所で申請いただけます。



○利用者情報の登録で情報入力を簡単に

名前や住所等の利用者情報を登録しておくことで、手続の入力時に自動反映されるため、毎回の入力が不要になります。



○手数料などのお支払手続もキャッシュレスで対応

電子申請・届出サービス上で、そのまま各種手続に係る手数料等もお支払いいただけます。
(※クレジットカードやペイジー、コード決済)



(2) 事業者オンライン申請サービスの特徴

○一連のプロセスをオンライン完結するシステム

庁舎に出向くことなく、オンラインで完結するため、移動時間や待ち時間を節約いただけます。

○過去の申請内容を自動引用可能

一度入力した情報の再度の入力を不要とする「ワンスオンリー」に対応し過去の申請内容を調べたり、入力する手間が省くことができます。

○管理台帳等に入力する手間を省力化

